

指導力拡大委員会

委員長 永井崇敦
副委員長 牛谷祐介
委員 鎌田直樹・串間由里奈・久保直之
東迫紀憲・福地勇人・星原英樹
丸山亮馬

【基本方針】

昨年度、創立55周年を迎えた都城JCは、都城圏域におけるオピニオンリーダーとして、市民意識変革運動に積極的に取り組み、地域を牽引する人財を育成して、様々な成果を上げてきました。他方で、近年都城JCの会員数は減少傾向にあり、入会3年以内のメンバーの割合が半数を超え、在籍年数の短期化が進んでいます。そこで、組織力の源泉である会員を拡大するとともに、新たな時代に対応できる人財の育成を行う必要があります。

まずは、LOMの最重要課題である会員拡大を行うために、都城圏域の青年経済人を対象とした異業種交流会を柱とする会員拡大例会を実施するとともに、女性や20代の方々も積極的に勧誘する計画的な会員拡大の手法を確立することで、LOMの持続可能な発展を可能とします。そして、会員の都城JCに対する誇りを高めるために、都城JCが長年にわたり都城圏域で構築してきた盆地まつりなどの各種事業の成り立ちとその意義を明らかにする創立記念例会を実施することで、会員の各種事業の共催への理解を深め、積極的に参画する意識を醸成します。さらに、会員を時代の変化に対応できるリーダーとして育成するために、LDアワーを例会において実施し、そのなかで、自己の意思を表明する手法を学んだ上で、実践の場として3分間スピーチを行うことによって、自身の求心力を核としたリーダーシップを発揮する糧とします。また、リーダーとして必要な主体性を学ぶために、人生を支える基本的な原則を体得し、自分自身の人格に取り入れて内面化させるLD事業を行い、自分の考えをもち、他者への思いも考えられるような人間力を高めます。

異業種交流会を柱とした計画的で持続的な会員拡大の手法が確立されることでLOMが拡大し、ブランドイメージも高まるとともに、新たな時代に対応できる主体性のあるリーダーが育成されることで、地域から信頼される力強い都城JCが新たな時代を創造します。

【事業計画】

1. 会員拡大例会の実施
2. 創立記念例会の実施
3. LDアワーの実施
4. LDセミナーの実施
5. 会員拡大会議の実施
6. 島津発祥まつりへの協力支援窓口
7. 第45回宮崎ブロック大会実施への参画
8. 日本本会・九州地区協議会・宮崎ブロック協議会、及び出向者への協力支援
9. 共催事業への協力支援
10. 会員拡大 [最重要]